

集中講義

「数学特別講義 A」

「数学総合講義 A（修）」

「代数学特殊講義 F I（博）」

Geisser Thomas 講師
(名古屋大学 教授)

- * 期間： 6月 3日（火）～ 6月 6日（金）
- * 時間： 15：00～18：00
- * 講義題目：「有限体上の多様体の類体論」
- * 内容：代数体の整数環、又は有限体上の曲線の最大のアーベル不分岐被覆の自己同型群が類群と同型であることは類体論の重要な定理の一つである。この結果は80年代に加藤-斎藤によって任意の有限体上スムーズかつ射影的な多様体に一般化された。射影的でない場合に、Schmidt-Spiessはこの結果を次のようさらに一般化した：tameな被覆の自己同型群はSuslinホモロジー群と同型である。去年、講演者はSchmidt氏との共同研究で、Suslinホモロジーを改善し、スムーズでない場合にまでこの結果一般化した。本授業では、上の結果を紹介するつもりである。
- * 談話会： 6月 2日（月） 16：00～
「Special values of zeta functions」
※談話会は英語，集中講義は日本語で行われる
- * 場所： 川井ホール